

関東教育学会第67回大会 公開シンポジウム

インクルーシブ教育を推進する!

# これからの教師力

—多様な子どもたちを学校はどう受け止めるか—

2019年11月30日(土)

淑徳大学 千葉キャンパス 12号館 101教室

14:10~17:20 (受付: 13:30~) **入場無料**

特別支援教育が始まってから12年が過ぎました。しかし「障害がある子どもない子ども共に学ぶ」インクルーシブ教育の推進には時間がかかっているようです。多様な子どもたちが学ぶ現代の学校。教職員、研究者、そして保護者はどう連携し対応していけばよいのでしょうか。今回はみなさんとわかりやすく楽しく、共に考えていただくため、話題提供者として声優の川田妙子さんをお迎えし、絵本の読み聞かせなどを実演していただきます。それをふまえて4人のシンポジストが報告をおこない、議論を深めます。みなさまのご参加をお待ちしています!



## 声優: 川田妙子さん

東京都出身。絵本の読み聞かせや朗読会を定期的に関催。小中学校で『夢の叶え方、夢のみつけ方』などの講演、懐メロやアニソンなどのライブも実施。声優塾や「絵本の読み聞かせ塾」8月開校。現在絵本執筆中。「Dr スランプ 90's」(アラシ)、「ちびまる子ちゃん」(とし子ちゃん)、「ざわざわ森のがんこちゃん」(ヘビのチョコビ)、「フルハウス」(ミシェル)、「クレヨンしんちゃん爆睡ユメミーワールド大突撃」(サキ)

## 【他のシンポジストのみなさん】

- ・山田晴子氏(ちば MD エコネット)
  - ・浅野一久氏(検見川小学校長)
  - ・伊藤康弘氏(八日市場特支校長)
  - ・海口浩芳氏(拓殖大学教授)
- 進行: 松浦俊弥氏(淑徳大学教授)  
根津朋実氏(筑波大学教授)
- ※ 裏面に各プロフィール紹介

主催・後援

主催: 関東教育学会 日本教育学会関東地区 (共催)  
後援: 千葉県教育委員会 千葉市教育委員会 朝日新聞社

定員

300名 (応募多数→先着順) 要: 事前申し込み  
※事前申し込みで定員に空きがある場合は当日参加も受付可

会場

淑徳大学千葉キャンパス 12号館 101教室  
千葉市中央区大蔵寺町 200番地 ※裏面にアクセス

応募方法

専用 URL から申し込みサイトへ。または右下の QR コードからアクセス (申し込みサイト) <http://urx.space/JWty> ※上記両学会員は申し込み不要

申込締切

2019年11月23日(土)



## (シンポジウム概要)

学校教育法改正により特別支援教育が開始されてから12年。新学習指導要領にはインクルーシブ教育の理念が盛り込まれ「特別な配慮を要する」子どもに関する項目も登場した。障害がある子どもだけでなく、外国人など日本語指導が必要な子どもや不登校児までを含め学校で支えることが示されている。しかし学校は諸課題を抱え、「共に学ぶ」教育が推進されている実感に乏しい。

その一方で教員を希望する若者が減少傾向にあり、教育の質の低下が懸念される。教職に対するネガティブなイメージ(ブラック、多忙化など)を払しょくできなければ、「共に学ぶ」教育を推進できる資質をもった優れた人材は民間に流れ続ける。

これらの現状を踏まえ、多様な子どもたちをインクルーシブしていく学校教育を充実させるため、教育関係者、保護者はどう対応、連携していけばよいのだろう。各界の第1号者をシンポジストに迎え、それぞれの立場から報告をいただき、議論を深めたい。

## (シンポジスト・プロフィール)

- ・ **川田妙子さん(声優)** ※話題提供者・プロフィールは表面
- ・ **山田晴子氏(NPO法人ちばMDエコネット理事長)**  
NPO 法人ちば MD エコネット理事長。知的障害のある人を中心に、福祉・環境・まちづくり・人権に取り組む。息子さんがダウン症。小中学校を地域の通常学級で学び、1年浪人して習志野高校定時制に合格、音楽部で活動。知的障害のある若者たちの高校生活を描いた映画「ひなたぼっこ」を2000年に製作し全国上映を実施。2002年、船橋駅近くで障害のある人もない人も共に働くコミュニティカフェひなたぼっこを開店。2017年度から地域活動支援センターひなたぼっことして運営。
- ・ **浅野一久氏(千葉市立検見川小学校長)**  
松戸市内・千葉市内中学校教諭、千葉市立養護学校(特別支援教育コーディネーター等)。千葉市教育委員会学校教育部養護教育センター指導主事、千葉市立高等特別支援学校開設準備室室長代理、千葉市立高等特別支援学校教頭、千葉市立第二養護学校校長、千葉市教育委員会学校教育部養護教育センター所長。2019年度、千葉市立検見川小学校長、千葉市小学校長会副会長。
- ・ **伊藤康弘氏(千葉県立八日市場特別支援学校長・前北海道大学准教授)**  
千葉大学大学院教育学研究科修士課程修了。千葉県立養護学校・国立久里浜養護学校教諭、千葉県総合教育センター及び千葉県教育委員会指導主事・管理主事、千葉県公立小学校及び県立特別支援学校教頭。北海道大学高等教育推進機構特別修学支援室准教授(副室長)を経て、2018年度より千葉県立八日市場特別支援学校長。
- ・ **海口浩芳氏(拓殖大学教授)**  
青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻博士後期課程満期退学(教育学修士)。北陸学院短期大学保育学科専任講師、北陸学院大学人間総合学部専任講師・同准教授、拓殖大学商学部准教授・同教授。研究キーワード「自閉スペクトラム症学生の進学をめぐる高大接続の課題・就労に関する課題」「教員養成の視点からみた教職の専門性、専門職性」。
- ・ **松浦俊弥氏(淑徳大学教授) ※司会進行**  
桜美林大学文学部英語英米文学科卒業。淑徳大学大学院社会福祉学専攻博士前期課程修了(社会福祉学修士)。千葉県中学校・特別支援学校教諭・教頭、淑徳大学総合福祉学部准教授・同教授。研究キーワード「発達障害・病弱教育」「障害児地域活動(放課後デイ)」。主な著書「チームで育む病気の子ども」「障害がある子どもへのサポートナビ」(北樹出版)。
- ・ **根津朋実氏(筑波大学教授) ※司会進行**  
筑波大学第二学群人間学類卒業。同教育研究科修了、同教育学研究科単位取得満期退学、博士(教育学)。埼玉大学講師、筑波大学講師・准教授を経て現職。研究キーワード「カリキュラム開発、カリキュラム評価」。著書「カリキュラム評価の方法」(単著・多賀出版)、「カリキュラム評価入門」(共編・勁草書房)など。

### (ご来場の際して)

- ・ 昼食等の販売はありません(飲み物の自動販売機あり)。
- ・ シンポジストの著書等の販売ブースをご利用ください。
- ・ 駐車場はありません。必ず公共の交通機関をご利用ください。
- ・ 蘇我駅前、学内に案内係(学生)が待機しています。
- ・ 会場からの質疑応答については時間の関係で数名の方に制限する場合がございますので予めご了承ください。
- ・ シンポジウムの後、シンポジストの皆さんとの懇親会(立食形式)があります。奮ってご参加ください。

### (アクセス) ※右図参照

- ・ JR 蘇我駅下車・バス停からスクールバス(無料)で約8分
- ・ 蘇我駅・京成大森台駅より徒歩18分
- ・ 千葉駅発「淑徳大学・大蔵寺行」小湊鉄道バス乗車・約25分

### (懇親会)

- ・ 時間 17:30~19:30
- ・ 会場 11号館・学生食堂
- ・ 会費 一般5000円 学生3000円
- ・ 参加 懇親会に参加ご希望の方は下記URLかQRコードからお申し込みください。なお当日の参加も受け付けます。

<http://u0u0.net/Cnv9>



【懇親会専用サイト】

